

四国に日本共産党国会議員を誕生させて



① 国政私物化、憲法を壊し、民意を踏みつけにする、安倍政権の暴走政治に審判を

「加計・森友かくし」の冒頭解散は許せません。安倍政権を終わらせ、市民の声が通る新しい政治への一歩を踏み出しましょう。



② 北朝鮮の核・ミサイル問題は、経済制裁の強化と一体に「対話による解決」を。憲法違反の安保法制＝戦争法の廃止を

「北朝鮮のニュースを見た子どもに『戦争になるん？』って聞かれた」「戦争は絶対にさげなければなりません」。子どもたちが安心して過ごせる世の中をつくるのは大人の責任。



③ 消費税10%の中止、格差と貧困をただす経済の改革を伊方原発ストップ

子どもの医療費窓口無料化を県議会でとりあげ、お母さんたちと実現しました。議員になる前は、医療機関に勤めた経験も。「いのちと暮らしを守る」は私のライフワークです。

- * 富裕層や大企業に応分の税負担を
- * 国保、介護の負担軽減、年金の拡充
- * 子どもの医療費の無料化、学校給食費の無償化を
- * 給付制奨学金の抜本的充実を
- * 8時間働けばふつうに暮らせる雇用と賃金を
- * 農産物の価格保障・所得補償の強化、自給率の向上、TPP断念を
- * 伊方原発含む全原発の再稼働中止、自然エネルギーへの転換を



④ 安倍9条改憲を許さない——今こそ力をあわせましょう

安倍政権は「憲法に自衛隊を書き込むだけ」といいますが、「海外で戦争ができる国」になれば、国のありようが大本から変わってしまいます。日本をそんな国にするわけにはいきません。



⑤ 唯一の戦争被爆国として核兵器禁止条約に参加を

安倍政権が「核兵器禁止条約に参加しない」と言い張るのなら、参加する政府をつくるしかありません。核兵器のない世界を、子どもたちに手渡しましょう。

安倍政権を退場に追い込む

歴史的チャンスです。

市民がつくる

新しい政治の流れを

四国から広げましょう。

日本共産党
白川よう子

